

血統表

ウィルテイクチャージ 栗毛 2010	Unbridled's Song 芦毛 1993	Unbridled	Fappiano	Mr. Prospector
				Killaloe
		Gana Facil	Le Fabuleux	
			Charedi	
		Trolley Song	Caro	フォルティノ
			Chambord	
	Lucky Spell		Lucky Mel	
	Take Charge Lady 鹿毛 1999	デヒア		Incantation
			Deputy Minister	Vice Regent
				Mint Copy
Sister Dot			Secretariat	
			Sword Game	
Felicita		Rubiano	Fappiano	
			Ruby Slippers	
		Grand Bonheur	Blushing Groom	
			Director	
アヴァマローネ 栗毛 2016	Curlin 栗毛 2004	Smart Strike	Mr. Prospector	Raise a Native
				Gold Digger
			Classy 'n Smart	Smarten
		No Class		
		Sherriff's Deputy	Deputy Minister	Vice Regent
				Mint Copy
	Barbarika		Bates Motel	
			War Exchange	
	Dayatthespa 栗毛 2009	City Zip	Carson City	Mr. Prospector
				Blushing Promise
			Baby Zip	Relaunch
		M'Lady Doc	Doc's Leader	Mr.Leader
				With Patience
Smart Queen			King Pellinore	
				Clever Bird

Fappiano : S4×S5、Deputy Minister : S4×M4、Mr. Prospector : M4×S5×M5

種 牡 馬

ウィルテイクチャージ

- 2010年生 栗毛 米国産
- 競走成績 米21戦7勝
トラヴァースS (G1)、クラークH (G1)、BCクラシック (G1) 2着 エクリプス賞3歳牡馬チャンピオン
- 種牡馬成績 2015年に種牡馬入り。2023年から本邦にて供用中
- 【主な産駒】 There Goes Harvard (ハリウッドゴールドC)、Manny Wah (フィーニクスS)、ヘルシャフト (伏竜S)、フランスゴディナ (鋸山特別)



©Darley

ブルードメアサイアー

Curlin

- 2004年生 栗毛 米国産
- 競走成績 ドバイワールドC (G1)、ブリークネスS (G1)、BCクラシック (G1)
- 主な産駒／母の父として：ガストリック (東スポ杯2歳S)、Big Invasion (ニアークティックスS)、エンペラーワケア (武蔵野S)、General Jim (バットデイルマイルS)／父として：Exaggerator (ブリークネスS)、Malathaat (BCディスタフ)、Journalism (ブリークネスS)、パレスマリス (ベルモントS)

個体および検査情報

◎ノド内視鏡検査＝グレード1

グレード1：左右披裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。

◎レントゲン検査

前肢種子骨評価＝左 (外0、内0) 右 (外0、内0)

グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常

大腿骨ボーンシスト＝左 (所見なし)、右 (所見なし)

右前膝：橈骨遠位に骨変化がみられ、成長板の内側がやや開き気味です。

●獣医師コメント (カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師)

右橈骨遠位の成長板は成長待ちです。現状では競走能力に大きな影響を与える可能性があるような所見はみられません。

※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は5月13日に行いました。

※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。

●牧場コメント

誕生時は馬格に恵まれ、脚元も問題がない仔が産まれたという印象でした。両前膝が硬く被り気味でしたが、成長とともに改善され安心しました。普段はやんちゃで立ち上がったたりすることもあります、人間の指示に従順で賢い馬だと感じています。放牧地では、自分より大きい相手でも物怖じしない気の強さも持ち合わせています。現在、右前膝に骨端炎の症状があり少し時間が掛かりそうなのですが、それほど運動が必要な時期ではないこの時期で良かったです。飼料の食いはかなり良く、食べ残しているのは見たことがないです。アヴァマローネの仔は最終的には馬体が大きくなる仔が多いので、雄大で馬格がしっかりしている仔を目指した配合で、ダートの短距離から1800mでの活躍を期待しています。皆様にご満足いただけるような馬体と丈夫さをもって送り出したいと思っていますが、骨端炎の経過を見ながらになるのであまり強気な事は言えませんが、この仔の活躍が出来るところをお見せできればと思います。

(静内ファーム・原氏)

POINT

血統表には北米ダートの活躍馬が居並び、パワフルな筋肉をまとった馬体は確かなダート適性を感じさせます。健やかに成長し、持てる能力を存分に発揮してほしい。

遺伝子検査

SP遺伝子検査

C:C 短距離適性

体高遺伝子検査

A:A 傾向＝低

測尺

体高

155cm

胸囲

171cm

管囲

19.5cm

(2025年6月13日時点)※最新の馬体重はホームページをご参照ください。